

美術手帖

2008.05

vol.60 NO.907

<http://book.bijutsu.co.jp>

BT

創刊60周年記念
リニューアル新装刊

第907号 2008年5月1日発行 毎月1回1日発行 1948年4月20日第2種郵便登録可 ISSN4527-2018





SPEECH 2007 DVD

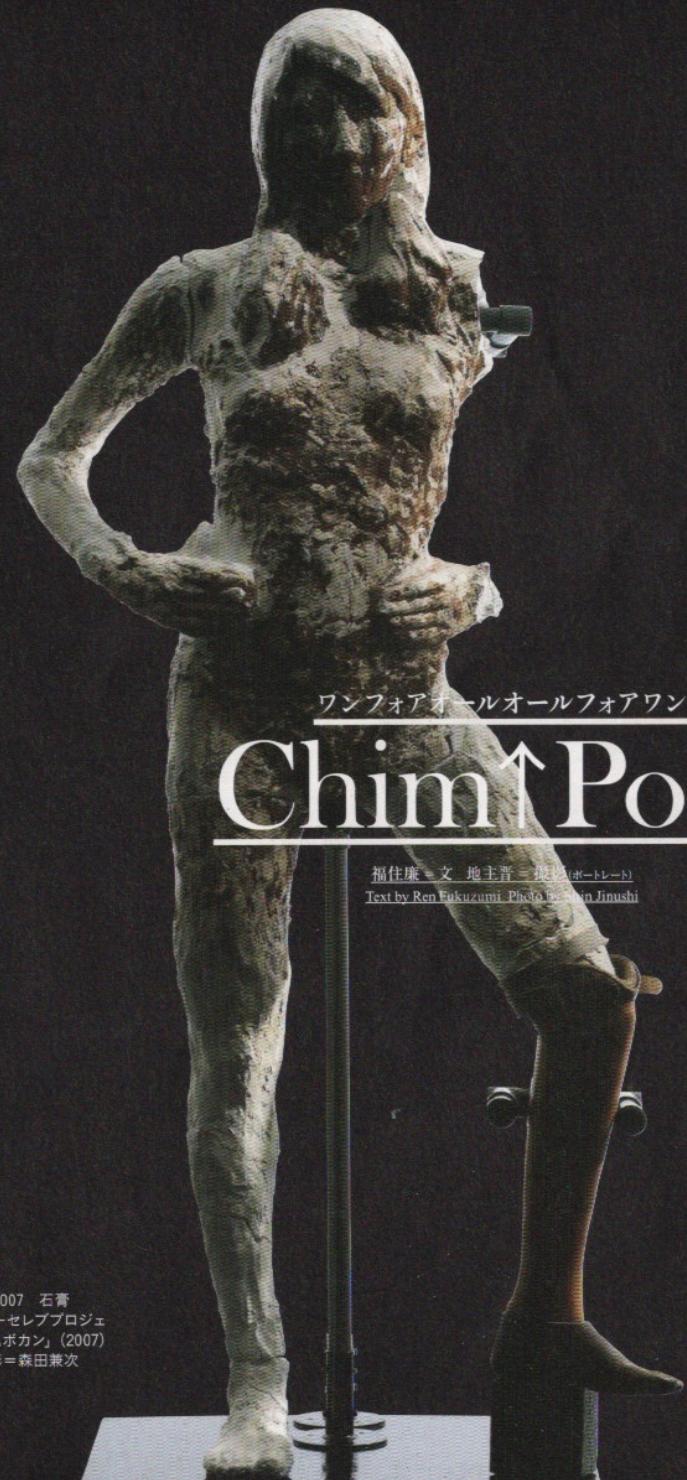


ばくはつ 2007 DVD (上左右 2点も)



VENUS 2007 石膏

「サンキューセレブプロジェクト アイムボカ」(2007)
より 撮影=森田兼次



ワンフォアオールオールフォアワン

Chim↑Pom

福住廉=文 地主晋三撮影(ポートレート)
Text by Ren Fukuzumi Photo by Jin Jinushi



ヴェネツィアビエンナーレ ゲリラ参加 @ 東京ディズニーシー 2007
インクジェットプリント、ステンシル

25

スーパー ラット

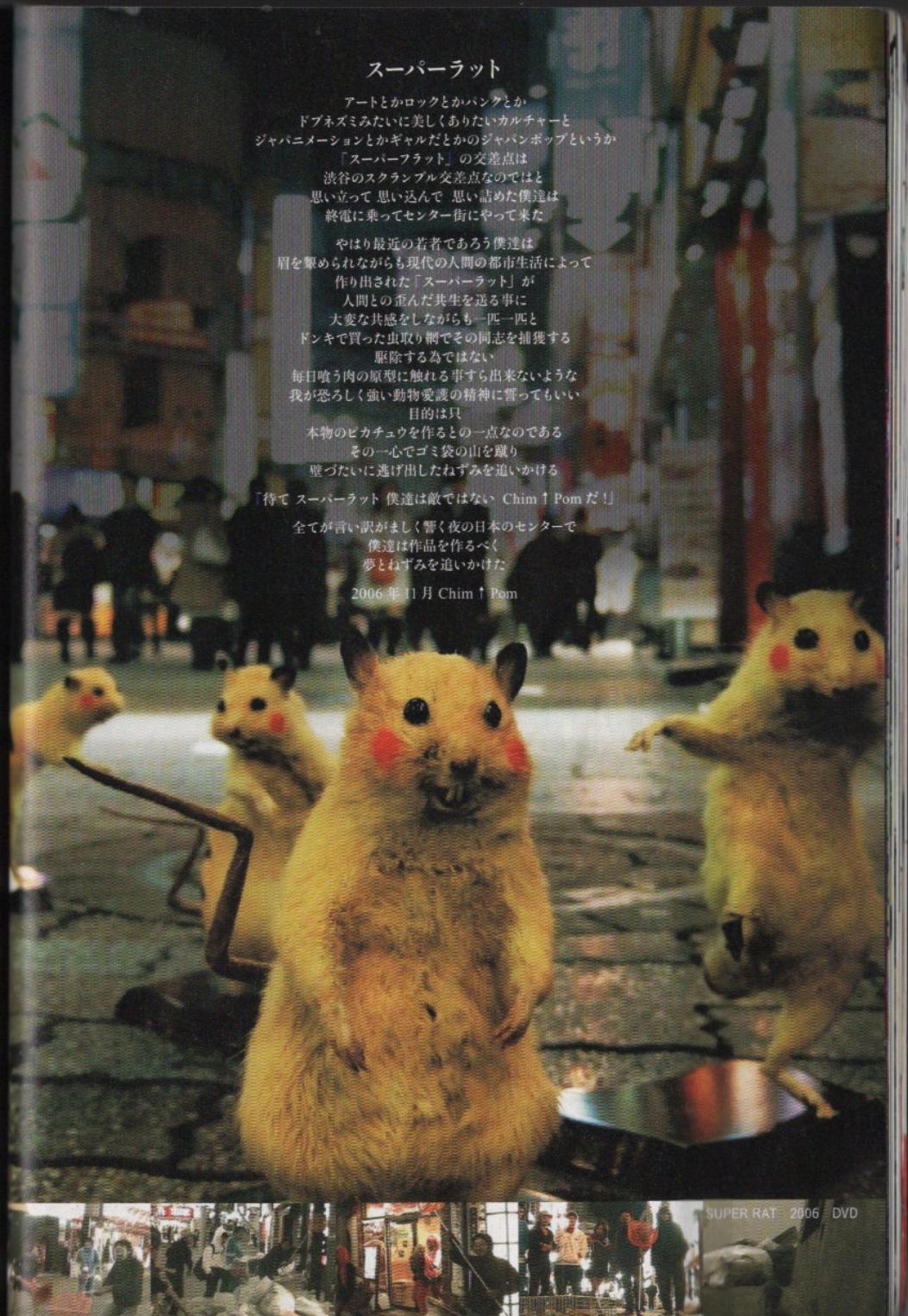
アートとかロックとかパンクとか
ドブネズミみたいに美しくありたいカルチャーと
ジャバニメーションとかギャルだとかのジャパンポップというか
「スーパー フラット」の交差点は
渋谷のスクランブル交差点なのではと思
い立って 思い込んで 思い詰めた僕達は
終電に乗ってセンター街にやって来た

やはり最近の若者であろう僕達は
眉を駆められながらも現代の人間の都市生活によって
作り出された「スーパー ラット」が
人間との疎んだ共生を送る事に
大変な共感をしながらも一匹一匹と
ドンキで買った虫取り網でその同志を捕獲する
駆除する為ではない
毎日喰う肉の原型に触れる事すら出来ないような
我が恐ろしく強い動物愛護の精神に誓ってもいい
目的は只

本物のピカチュウを作るとの一点なのである
その一心でゴミ袋の山を蹴り
壁づたいに逃げ出したねずみを追いかける

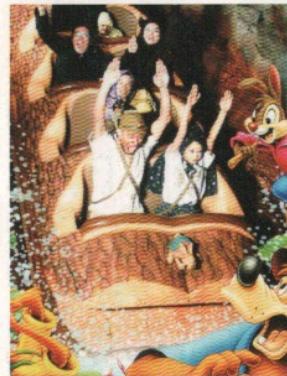
「待て スーパーラット 僕達は敵ではない Chim↑Pomだ！」
全てが言い訳がましく響く夜の日本のセンターで
僕達は作品を作るべく
夢とねずみを追いかけた

2006年11月 Chim↑Pom



Chim↑Pom (チン↑ポム)

2005年に結成されたアート集団。彼らの作品に含まれている要素は自殺問題、性産業、戦争、環境問題、行政による芸術支援事業、食料問題など現代社会が抱える生きしい問題ばかり。党派的なイデオロギーとはまったく無関係なまま、日本の美術界が敬遠してきた社会的・政治的テーマに、いたって無邪気に、けれども果敢に挑み続けている。「サンキューセレブプロジェクト アイムボカン」(2007)は広島市現代美術館「新・公募展2007」大賞受賞。サンパウロ近代美術館でのグループ展「ライフがフォームになるとき」が開催中。4月19日からインドネシアで「KITA!! Japanese Artists meet Indonesia」展に参加。



パンザイマウンテン 2007 タイプCプリント



2007年、東京・高円寺の無人島プロダクションで開催の「オーマイゴッド」展会場風景
撮影=多田浩士



天国の芸術家 2007 バルーン、DVD



こっくりさんドローイング<うんこ> 2008 紙にペン、DVD



性欲電気変換装置「エロキテル」初号機 2007 ミクストメディア
撮影=多田浩士



木の役 2007 タイプCプリント

リーダー・卯城欠席改めエリイ欠席 Chim↑Pom インタビュー

会田誠 || 聞き手

リーダー・卯城の隣に座れるがちな

メンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

リーダー・卯城の隣に座れるがちなメンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

リーダー・卯城の隣に座れるがちなメンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

ワーフとやつて一気に乗り越えるのが得意なメンバーは一人もないよね(笑)。

卯城 例えばテレビだったら「これだめですよ」ってちゃんと言わられるんですよ。

林 そう、わかりやすい。「チンコだめですよ、ゲロだめですよ」って。

卯城 だったら衬衫にモザイクかけようとか、ゲロだめでもオシッコはいけるかな?みたいな無意識の計算ができるじゃないですか。でもアートの場合はNGをつき出さないで、何でもありみたいナブリをするんですよ。

岡田 儂が深いみたひなフリ。

卯城 じつさいは自虐、自虐で……。

リーダー・卯城の隣に座れるがちなメンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

ワーフとやつて一気に乗り越えるのが得意なメンバーは一人もないよね(笑)。

卯城 まあ、後進的な日本国民を啓蒙するためには意義があるんじゃないかな。「これがどうして芸術なのか」という議論が皆さんに伝わるから、アートで語るんだよな。アートじゃないよ、みたいな反応であつたんですね。動物虐待の話であつたんですよ。動物虐待で話せばいいのでは、無駄にアートで語るんだよな。

リーダー・卯城の隣に座れるがちなメンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

ワーフとやつて一気に乗り越えるのが得意なメンバーは一人もないよね(笑)。

卯城 まあ、後進的な日本国民を啓蒙するためには意義があるんじゃないかな。「これがどうして芸術なのか」という議論が皆さんに伝わるから、アートで語るんだよな。アートじゃないよ、みたいな反応であつたんですね。

リーダー・卯城の隣に座れるがちなメンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

ワーフとやつて一気に乗り越えるのが得意なメンバーは一人もないよね(笑)。

卯城 まあ、後進的な日本国民を啓蒙するためには意義があるんじゃないかな。「これがどうして芸術なのか」という議論が皆さんに伝わるから、アートで語るんだよな。アートじゃないよ、みたいな反応であつたんですね。

リーダー・卯城の隣に座れるがちなメンバーにChim↑Pomを語らせていいとの会田の提案から生まれたこの企画。当初、卯城は参加せず、残りメンバー5人のインタビューを予定していた。ところが、当日「アイムボカン」の収益を寄付するため滞在したカンボジアで体調を崩したエリイが欠席。收拾のつかない事態になる予感から、急遽卯城にも参加してもらつことに。

ワーフとやつて一気に乗り越えるのが得意なメンバーは一人もないよね(笑)。

卯城 「こんなもんアートじゃねえ、お前ら現実に負けてんだつて、もっともなことを言ってくれました。でも一方でおれらは勝と

と思つたら、みんな普通の人たちで、「動物の命を奪つていかがなものか」っていう批判がスタジオで、アートじゃないよ、みたいな反応であつたんですね。動物虐待の話であつたんだよな。

アートでしかできないこと

アートじゃないよ、みたいな反応であつたみたいだね?

卯城 この前も直前にになってアイデアがダメつていう前提がまわるから、アートで語るんだよな。

28

超現実と超非現実の
はざま



Inaoka Motomu

福岡 稔
造形係。本人いわく「元中途半端な走り屋」。美学校時代に会田誠と出会い、《じょうもんしきかいじゅうのうんこ》などを手掛ける。



卯城竜太

リーダー。元ミュージシャン。本人いわく「音楽に挫折して、面白いことがしたくて現代アートに流れ着く」。



Mizuno Toshinori

水野俊紀
いじられ役。メンバーいわく「エリイちゃんから頻繁にいじめられている」が、最近はメンバーによって自宅に監聽器を仕掛けられる。



林靖高

サブリーダー。元デザイナー。メンバーいわく「ものを開拓するのが犯罪的ujących」、「一人たら担当」。



Ellie
エリイ

ミューズ。メンバーいわく、会議での役割は「主に携帯チェックと化粧直し」。しかし、「ネタの最終判断はエリイちゃんが下すことが多い」。



岡田将孝

なんでも担当。九州出身で大学中退後に美学校の会田誠の下へ。メンバーいわく「センスが一番いいのは岡田くん」。

「chim↑pomのわるい面について」えりい著

chim↑pom わ素晴らしい

何がいいってメンバーに卯城竜太クンがいることだ。

彼ほど情熱を持ち続い、行動に移し、それがわかっているメンズはめでたし。

そして他のメンバーも元気で、アーティスト+α+βの能力を持っていて、それがいいのが良い。

その能力がリーダー卯城竜太に集中して遺憾なく引き継がれる。

まさにグループ実力の高さを示すよ。

ワンフォアオールホールフアオアシスの内でchim↑pomの手でほんとうに最高!!!

ただし、卯城君に何かをやってもらいたいことはぱりぱりある。

ひとつだけ頼むなとおもふ。

それも、外見でアーティストのコトロマデで頼む。

最近にしても、卯城君は、よりも、その前のやうな頃よりも、

chim↑pomのアーティストとしての活動の幅広さで、ますますアーティストとして成長していく。

アートフェスティバルなど、アーティストとしての活動を重ねながら、アーティストとしての成長を続ける。

しかし、最近は、アーティストとしての成長を重視するようになってる。

何も無いハサウエーでも、毎日何の運営が残っている。思ひ出。

なにごともかないよりおひつねがいいだからだけ。

だけ、飛び立つ時の気持ちで、またの悲劇以外のなんでもない。

朝る前向きで健全で忘れやすさあらじら毎日イコバッカリ!!そんな中、外にいくときってからもうそこはこのコトなんですか?ねえねえ知らなかったよハイ神様りねえおい。

なんでこんなに誰かの心を打ち明けると、金曜日と土曜日の夜、友達と六本木に遊びに行くななるからだ。

仕事で海外に行くとなるとまず、3日で帰てるといふことはあります。

すると、2回～3回、日本での金土の夜を飛ばさなきゃいけなくなる。

平日も、それなりに楽しいことわ山ほど谷ほどネオの数ほどあるし、金土週ぶための下準備もあした的にわたい。

れた。

カンボジアのクラブは平日でもおお盛り上がりなのでその辺も高ポイント。

六本木について記述するのに、クラブの存在は外せない。

特にどんな人間が盛り上がっているか、というのはあたしにとって非常に大切なことで、どんなに汗ぐで会場一つみんなのエンターテインメント宇宙へ融合となってしまって、自分が盛り上りがっていたところでいまひと

シタジットでも盛り上がってんだろ、いつで四つ手でさりとてんだろ。

チラリと見て、卯城君がいると同郷の日本人の顔が浮かぶ。

おお、おお、おお、卯城君がいると同郷の日本人の顔が浮かぶ。

チラリと見て、卯城君がいると同郷の日本人の顔が浮かぶ。

チラリと見て、卯城君がいると同郷の日本人の顔が浮かぶ。

上記の六本木についての記述は、「あたしが他の人の六本木で遊ぶ」という一点のみにこだわらず、ただけ有効だ。普段の記事ではほとんど無い。

あとあと、土曜日行くとき、友達も六本木も丸ごとお出でになれば、あたしだって外国人に、「おお、良い!」さすがにシベリアは嫌ひ切ら。

ちかく、おお、おお、卯城君もいとこわいっぽいあるの日常から逸脱した経験ができるところが多い出でいがある。感動的なこともあれ、文化の違いを感じ考え方の細がひびきました。日本じゃ見えない大きな空を感しました。キレイな景色もみれました。写真もまたたくさんありました。

仕事仲間であり、同志だ。

だから皆さんままりたしを外国に呼びないで下さい。

とかいいいつもガンガン仕事くるんだろうな~あたし知ってる。

写真をとるなら六本木で友達と一緒に撮りたい。

ごきげんよう。

えりい

あたしはそれよりも、友達と六本木で遊びたい。

東京タワーもドンキもなんなら外国の方もいっぱいいらっしゃいますよ。

chim↑pom の作品「サンキューセレブ・アイムボカン」を製作する為にいったカンボジアはまだよかったです。

やりたいことをやりにいったし、友達も出来て滞在中は六本木にいけてなくても、まといいやと思えるほどの価値を与えてくれ



うともしてなくて。勝つことを放棄したほうがいいんじゃないかと思つたんです。
会田 chim→Pom はレベルが低いっちゃ低いんだよね。ふつうにレベルが高い人は技術があつて比喩的に別物をつくるけど、Chim→Pom は技術がないから世間から現物をそのまま持つてくるしかないんだよね。

岡城 あたしは他に見当たらないし。
会田 なま派(笑)?
卯城 エロイだけだよ(笑)。

Chim→Pom のこれから

突き進んでいくしかない。いまのところそういう生きもの系の若手アーティストは、日本には他に見

当たらないし。
会田 なま派(笑)?
卯城 エロイだけだよ(笑)。

林 樹海の森の六本木(笑)。
会田 やりたいな。
卯城 街も樹海といっしょです。

水野 ふつ研のメンバーでひ

さしまんといこうスピリチュアル系

の人がNくんを靈視してくれて

「いまNくん一緒にいるよ、会場に」(笑)。

林 「喜んでるよ」(笑)。

水野 「とっても楽しかった、こ

んなに楽しかったのは生きているときにはなかつた」。でも「最後にカタログの表紙にもした手帳は

6人で話して突き詰めるとそ

なっちゃんんですね。

会田 Chim→Pom の作品は3分の1くらいは死がテーマだよ

ね。

卯城 なんでかわからんないけど、6人で話して突き詰めるとそ

て、まだうわにあるんだけど(笑)。

林 燃やして欲しい。いろいろ思いが詰まっているから。そしたら成仏できるって。結局燃やしてなく

まあがんばってね。とにかくどん悪口言わればいいんじゃないでしょうか(笑)。

卯城 お、大馬鹿の先輩が(笑)。

会田 いや、おれじつは小利口

系だから(笑)。

卯城 発言がないけど、福岡くん

が言い残したこと?

卯城 いやあ、とくにないです。

水野 10年後のPomは?

福岡 10年後のChim→Pomは:

「...よくわからんないね(笑)。

水野 黒人ラッパーみたいに高級

車乗りしているとか。

福岡 高級車か、いいな....。

卯城 僕が言い残したこと

ねー。

会田 まだあんだ(笑)。

オーマイゴッド

2007年7月～8月

初個展から一転、大小様々な作品8点によって狭い空間を巧みに構成した。振り込め詐欺ならぬ振り込め詐欺を試みた『オレオレ』

やタリード紙のいかがわしい三行広告に載せた携帯番号に着信で電波から発電を試みる『エロキテル』初号機、都内から紛め出されたディーゼルエンジンの排気ガスを都外でバルーンの中に採取し、それを都内前で披露する『天国の芸術家』などに見られるように、90年代のTV番組『電波少年』的な直接行動の芸術にあたる。

会田 その背景にあるのは、あたしに買付けて、ないところへ譲り渡す、じつにまつとうな平等の思想である。

林 まだ最初は、さういうつもりじゃなかったんですけど、やつていううちにそこに行き着いたやつ。

水野 『スーパー・ラット』のとき

卯城 なんでかわからんないけど、6人で話して突き詰めるとそ

て、まだうわにあるんだけど(笑)。

林 なつちゃんですね。

水野 6人で話して突き詰めるとそ

て、まだうわにあるんだけど(笑)。

卯城 あたしは、大馬鹿が不足している

だけは確かだよね。つてことで、まあがんばってね。とにかくどん悪口言わればいいんじゃないでしょうか(笑)。

卯城 お、大馬鹿の先輩が(笑)。

会田 いやあ、とくにないです。

水野 10年後のPomは?

福岡 10年後のChim→Pomは:

「...よくわからんないね(笑)。

水野 黒人ラッパーみたいに高級

車乗りしているとか。

福岡 高級車か、いいな....。

卯城 僕が言い残したこと

ねー。

会田 まだあんだ(笑)。

BLACK OF DEATH 2008 Chim↑Pom

セブンイレブン

新宿御苑駅

国会議事堂

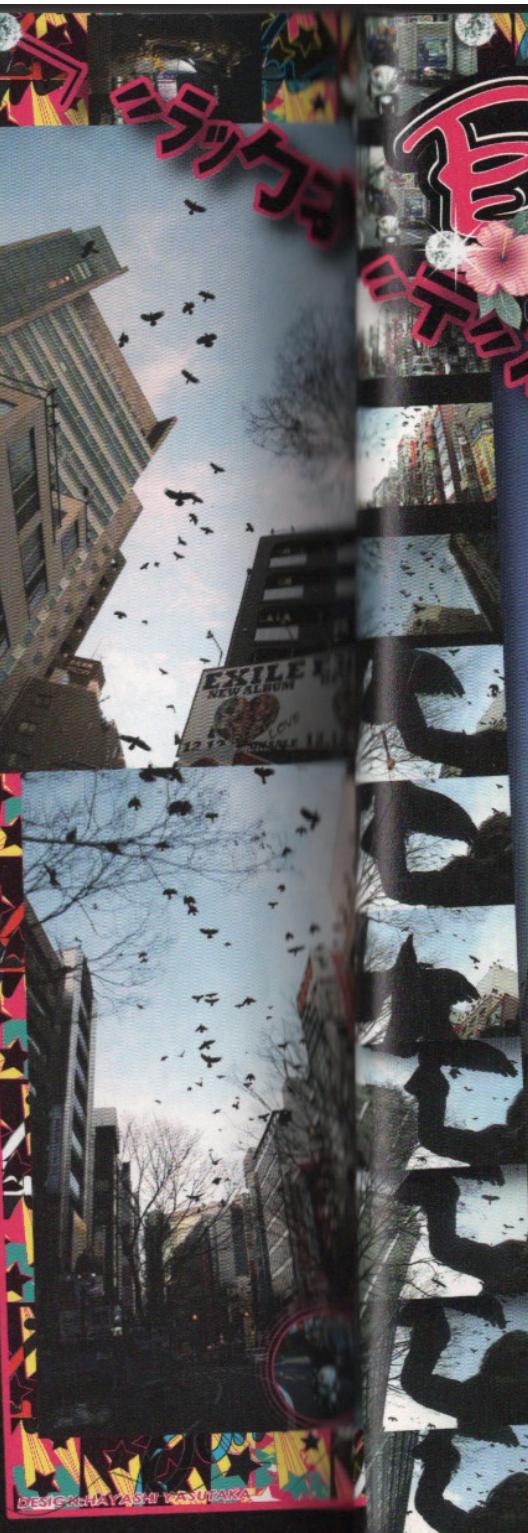
BLACK OF DEATH

DESIGN HAYASHI YASUTAKA

BLACK OF DEATH

Chim↑Pom
Black Of Death
ABOVE 109 SHIBUYA TOKYO

109



ふつう研究所 座談会

東京・神田の美学校で、2001年から4期にわたり会田誠が講師を務めた「バラバラアートクラス」。アーティスト志望者と美術初心者が混在した当時の生徒が中心となり、04年に結成されたのが「ふつう研究所」。メンバーと関係者の8名が会田家に集まり、アーティストになるルートの限られた日本の状況や美術教育の話題を交えつつ、当時を振り返る。

福井麻一 構成 池田晶紀 =撮影

Text Edited by Ken Fukui (amn) Photo by Masanori Ikeda

出席者 = 会田誠(司会)、岡田裕子、
卯城竜太(Chim↑Pom)、臼井良平、遠藤一郎、
大塚聰、西岡七歩子、藤川公三校長
於 = 会田家居間





Usui Ryohei

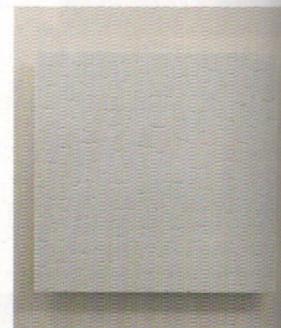
1983年静岡県生まれ。美学校のバラバラアートクラス2期生。2003年に工藤キキキュレーションによる「蓋まれた日記」(ギャラリー、東京)で初個展。主な展覧会に「第54回企画 会田誠展」(中京大学アートギャラリーC・スクエア、愛知、2002)、「日常の変貌」(群馬県立近代美術館、2004)、個展「Sunday Remains」(無人島プロダクション、東京、2007)など。



馬 2007 タイプCプリント 32×45cm



六義園 2005 毛糸、フェルト、麻布他 10×210×240cm



大理石 2007 40×40×1cm 撮影=宮島佳日本の公共施設などで目にする天然大理石を模した天井材の模様を、もう一度大理石に彫り直した彫刻作品。「模写の模写」



滝 2005 ヒノキ、鉄、ラップ サイズ可変



おでんとう 2003 キャンバスにアクリル絵具 116.7×116.7cm

Chim↑Pomの卯城竜太と林靖高がモデルを務めた岡田の写真作品『未来図#2』(2003、インクジェットプリント、I40.4×90cm)
©Hiroko OKADA
Courtesy Mizuma Art Gallery



Okada Hiroko

1970年東京都生まれ。93年多摩美術大学絵画科油画卒業、94年同大学研究生修了。会田誠の妻であり、ふつう研究所の母的存在。主な展覧会に「MOT アニマル2005:愛と孤独、そして笑い」(東京都現代美術館、2005)、「Out of the Ordinary: New Video from Japan」(ロサンゼルス現代美術館、2007)、個展「愛憎弁当」(ミツマアートギャラリー、東京、2007)など。撮影=会田誠



学校(註1)で教えていた小沢剛が逆にニューヨークに行くことにから帰ってきたばかりで、貧乏だったんですね。そんなときに美学校(註1)で教えていた小沢剛が逆に「代わりにやれ」と小沢が電話があった。僕は人に美術を教えるのはイヤだったし、今でもイヤなんだけど、金がなかったからやることにしたんですね。

それで一期目はOJG→POJGの岡田将孝とかがいたわけだ。岡田はとにかく田舎者で、美術大学

1期目

会田

僕が君ら若い連中と絡むようになったきっかけは、2001年に始まった。当時ニューヨークから帰ってきたばかりで、貧乏だったんですね。そんなときに美

には「ないタイプ。SMAPの5人の苗字を大理石とか木とかで表

かっこいい。

会田 ただおれはChim→Pomにおいて岡田はまだ眠れる獣子」的にならうな。

19歳のときに工藤キキさんの推薦で個展(註2)をするんだよね。あの展覧会は面白かった

19

キキさんの推薦で個展(註2)をするんだよね。あの展覧会は面白かった

Nishioka Nahoko

1976年愛媛県生まれ。美学校のバラバラアートクラス2期生。洋服をつくりながら演奏する、ユニークな活動を展開するライブ服飾ユニット「KAPI1000」として活動。故・山口小孩子や山川冬樹らと共に

50

会田

僕が君ら若い連中と絡むようになったきっかけは、2001年に始まった。当時ニューヨークから帰ってきたばかりで、貧乏だったんですね。そんなときに美学校(註1)で教えていた小沢剛が逆に「代わりにやれ」と小沢が電話があった。僕は人に美術を教えるのはイヤだったし、今でもイヤなんけど、金がなかったからやることにしたんですね。

それで一期目はOJG→POJGの岡田将孝とかがいたわけだ。岡田はとにかく田舎者で、美術大学

にあっさり発注してつくらせてし

ます。ときどきぐれ当たりがあ

るんだよね。

大塚 白井くんは僕より売れている。

大塚

白井くんの話はあとでするからね、ちょっと待つてね(笑)。じゃあ自分の作品の特徴とか方針とかを話してください。

会田

大塚君の話は夕方6時頃に伴い、藤川公三が代表思潮社より創立。中村宏、中西夏之らが講師を務める。2000年より代表会員者数に伴い、藤川公三が代表参加。小沢剛、松蔭浩之らが講師陣として参加。

会田

今泉省彦翁に伴い、藤川公三が代表責任者として就任。以降会田誠、宇治野宗義、小沢剛、松蔭浩之らが講師陣として参加。

51

会田

僕が君ら若い連中と絡むようにならうな

にあっさり発注してつくらせてし

ます。ときどきぐれ当たりがあ

るんだよね。

大塚 白井くんは僕より売れている。

大塚

白井くんの話はあとでするからね、ちょっと待つてね(笑)。じゃあ自分の作品の特徴とか方針とかを話してください。

会田

大塚君の話は夕方6時頃に伴い、藤川公三が代表思潮社より創立。中村宏、中西夏之らが講師を務める。2000年より代表会員者数に伴い、藤川公三が代表参加。小沢剛、松蔭浩之らが講師陣として参加。

会田

今泉省彦翁に伴い、藤川公三が代表責任者として就任。以降会田誠、宇治野宗義、小沢剛、松蔭浩之らが講師陣として参加。

52

2期目

会田

それで2期目になると、白井とか西岡が入ってきたわけだね。まず白井は静岡の出身で、一期目のときに大学受験の下見で見学に来たんだけど、そのとき「芸大落ちたらうちにおいで」と言っていたらほんとに来たんだよね(笑)。

白井 高校の美術室に置いてあつた『美手帖』の広告を見て美学校に来てみたんです。

会田 高校時代はミリベンで蚊トンボみたいな弱々しいドローイングを描いていたんだよね。まあ白井は少なくとも美学校のレベルで耳年増で、ブリーフを木のバネにはかせた作品があつたけど、モダニズム絵画をおちよくなつたみたいな作品だった。ブリーフの線がステラみたいで(笑)。それで

らとしていて決定的な違和感があつてそれをテーマにしています。暮らしていて決定的な違和感があつてそれをテーマにしています。

白井 どんぐん悪くなつていく。そういうどうでもいい美学はみんな持つてはいると思うんだけど。

西岡 白井と岡田が出たCスクエ



西岡とクドウヒロミによる服飾ユニット「KAP1000」のライブ衣装



Nishioka Nahoko

1976年愛媛県生まれ。美学校のバラバラアートクラス2期生。洋服をつくりながら演奏する、ユニークな活動を展開するライブ服飾ユニット「KAP1000」として活動。故・山口小孩子や山川冬樹らと共に



Endo Ichiro

未来美術家。1979年静岡県御殿場市生まれ。10代よりパフォーマンスライブを始める。活動はメッセンジャー。主に絵画、映像、DJ、デザイン(多摩川カジュアル http://www.tamakaji.com)など。ふつう研究所所長を経て現在は未来美術家を名乗り、など表現者の企画パックアップを行なう「NATURAL HIT freedom communication」を設立(http://natural-hi.info/?mode=f2)。「桜島プロジェクト」(2007)、GO FOR FUTUREのものと世界へ向けメッセージの発信を目指す。(→P40)

りかぶと、あたしはいつも、きらきらよ」とか(笑)。

一郎の話
一郎 一郎くんと卯城の出会いを聞こうか。



北大路が2006年11月、都電荒川線を貸し切って行なわれた「ゼロ次元」のアクションに参加した時の様子。鎌を使ったSMプレイが加熱し、22針糸で外傷を負う。「やりすぎ」と非難され、加藤好弘氏から破門される

岡田 勝つぽくない? 芸も真剣だけど、女も大好きみたいな(笑)。

会田 エリイちゃんの師匠なの? 卯城 いやいや、エリイちゃんがブログなるときに俳句とかやれぱって言ったのは林なんだけど、それを北大路くんが「俳句界」という雑誌で取り上げてくれた。と

卯城 一日呼ぶからね(笑)。

一郎 まあ弦のついていないギター持つてたけど(笑)。今エアギターとかいっているけど昔から筆持つていいけど(笑)。



「日常の変貌」展(群馬県立近代美術館、2004)での駄作の中だけ俺がいるオーケストラ(2004)展示風景 撮影=野野隆大 ©Makoto AIDA Courtesy Mizuma Art Gallery

卯城 一郎くんは最初会田さんのことを「相田みつを」と勘違いしていた、初めて会ったとき(どんなん)持つてて受けたけどね(笑)。

卯城 もう少し詳しく言うと、おれは音楽に挫折したあと自由の新天地を求めてアートに来てみたんだけ、面白さとモヤモヤした想いを両方抱いて、おれらみたいな人はどこに行けばいいんだろうと悩んでいた。そういうときには一郎くんの部屋で「ふつう研究所」といふ言葉を見た瞬間、それが音楽に挫折した想いをつきりして、これはアートの現場に



達藤一郎 桜島広団幕へ未来へ 2007

持って行かなきやといけないと思つた。

会田 「ふつう研究所」と書いてある汚いちやぶ台にお母さんから手紙が貼り付けあつたり。

卯城 NHKの電話番号が彫られていたり。

一郎 あれは「しゃべり場」の再放送がいつはあるのか問い合わせたためにメモしてた(笑)。

岡田 他の人はつづったものを持ってきたけれど、一郎くんの部屋にあったものをそのまま持つてた。あの頃どういうわけか壇に凝ついたか、ベランダにはやたら壇があって、部屋の中にはバ

イト先の大人の玩具屋からばくつた。あの頃どういわば壇に振られたかったのに(笑)。

卯城 おれが初めて一郎くんに会つたときは「次はエイベックスの学校行く」って言つていた。受験会場で熱唱してた(笑)。

一郎 歌つたよーおれ、「ひょっこりひょうたん島」をものすごい大きい声で歌つた(笑)。受かると思ったんだけどなあ。

加藤愛の話

会田 「日常の変貌」展はようするに4人の作家のグループ展だつたんだけど、僕の古い展示室を使つて、美学校の卒制

ドウヒロミさんと一緒にライブパフォーマンスとして洋服をつくるということをやっています。イベントの衣装提供もしています。

会田 最近僕の発注で昆布の服をつくってくれたね。

西岡 岡田さんは50年後の世界はどうなっているのかという企画をやっている駅前商店街でやつたんですけど、ヨウ素の産出が全国随一の千葉ではヨウ素をたくさん含んでいる昆布の服が大流行しているだろう(笑)。

岡田 昆布のセクシーな服を地味な女子学生に着させたんだよね。

一郎 めがね(=西岡)は服もつくれるんだけど、見た目の面白さもあって、全身タイツになつてポールダンスをやつたりして

いる。(註)2003年の盗まれた日記展、工藤キキが2年間キュレーションを務めた、東京・青山のギャラリーにて開催。

会田 川俣正さんのように人を集めめた何かをつくるというのは、この作業は完全記憶に残らない。

岡田 あのときに福岡くんに光るものを感じたんだよね。うんこの強制労働みたいに(笑)。

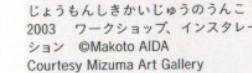
会田 川俣正さんのように人を集めて何かをつくるのには、この作業だけだし、自分の作品の中で



じょうもんしきかいじゅうのうんこ 2003 ワークショップ、インスタレーション ©Makoto AIDA Courtesy Mizuma Art Gallery

も駄作のほうなんだけ、記憶に残る作業はこれかな。今『滝の絵』とかママチャ描いてるけど、たぶんこれが私の強制労働みたいに(笑)。

会田 川俣正さんのように人を集めて何かをつくるのには、この作業だけだし、自分の作品の中で



暴力的な、いわゆるアートサイダー的な繪。クオリティもあるし熱量があるし、ある意味完成されたこともあって、筆走りグリグリの暴力的な、いわゆるアートサイ

ダーレ的な繪。クラッピング、インストラ

ショーン、©Makoto AIDA Courtesy Mizuma Art Gallery

会田 毎週新幹線で通っていたんだけ、変わどころが妙に熱心で、

岡田 イケメンなんだけど殺してやうみたい(笑)。ちょっと大きめ持つてて大

きました」。でも僕の専門外の抽象画だから、脂汗ダラダラかきながら「うーん、ここが面白いかな……」とか、口ククなコメ

会田 每回「これだけ描きました」って大

量を持ってくるんだよね。でも僕の専門外の抽象画だから、脂汗ダラダラかきながら「うーん、ここが面白いかな……」とか、口ククなコメ

岡田 イケメンなんだけど殺してやうみたい(笑)。それからゼロ次元の加

藤好弘さんのイベントに面白かったね」とボソソと言つていたのが印象的だったけどね(笑)。

会田 美術評論家の樋木野衣さんが帰国際に、やっぱり同じくサルベージで「西荻ビビンナーレ」をやつたとき、

会田 あれは福岡と要ちゃんのオタクパワーだよね。彼らがところのうんこを「AKIRA」っぽくできるんじゃないかなとピンときてから乗りました。

会田 私が運れて行ったら、スキー場の上の山でみんな泥をこねてうんこをつくっていた。ロシア

でかけたらほぼ全員が集まって、この合宿で打ち解けた感じがあったよね。

岡田 私が運れて行ったら、スキーリングのうんこを「AKIRA」っぽくできるんじゃないかなとピンときてから乗りました。

北大路翼

新美泰史の「ロール紙にサインベン」は、2005年に開催された個展「マルセル・デュシャンなんかくわいくない」より

新美泰史 無題 ロール紙にサインベン 110×1000cm 撮影=大須賀信(名古屋のGallery HAMで2005



マイナーフラッシュ音楽メジャー化計画 その1
案:1994年 制作:1998年 ケント紙に水彩絵具
25.7×18.2cm (個人誌「特学いちねんせい」裏表紙、
発行1999年1月、B5サイズ、74頁)



ルイヴィトン足袋 1996-1999 布にアクリル絵具
非公認。ほかにヘルメットと作業服バージョンがある



「こたつ派2」に出品した、ヒップホップのPVを模した
ビデオ作品「PATCHI HOP」(2004)。演出と音楽は卯
城竜太と林靖高が担当した



怪獣山水画 案:1992年 制作:2004年
キャンバスにアクリル絵具 41×31.8cm

Otsuka Satoshi

1972年東京都新宿区生まれ。
97年「こたつ派」展、2004年「こ
たつ派2」展(ともにミヅマアート
ギャラリー)に参加。15歳
の頃より作品制作を行う。代表
作に「パロディ山水画」シリーズ
(1992~)、「情報への接し方」
シリーズ(1994~)、「アートのア
イデアノート」や「言葉の新しい
表記法」を収録した作品集「文
化的自給自足」(2007)など。



しない。今の美術を素人パワー
で少しでも変えたいというか。
岡田 愛ちゃんが今のようにマン
ガ描き始めたのは、あの展覧会が
きっかけだったよね。
会田 愛ちゃんは臼井と同じで、
芸大受験に現役で失敗してすぐ諦
めて美学校に来たんだけど、僕は
最初は愛ちゃんが何をしたいのか
わからなかった。

卯城 完全に自分の妄想の中の美

少女画だから、高校のときは「気

持ち悪い」と言われていたらしく

て、だからなるべく人知れず自分

の好きなときにこつこつ描こうと

思っていたみたい。でも会田さん

にも「そういうタイプね」と言わ

れてしまったから、あまり美学校

では描いていなかつたみたい。

会田 う、うーん。ま、僕はね、はつ

きりって愛ちゃんの開花には手

を貸せなかつたと思う。愛ちゃん

は東京の自分の部屋で描いたもの

を群馬の美術館に持つて行つたん

だけど、現地はでかい会場だし、

なんかしょんぼりして、とにかく

現地制作をはじめたんだよね。そ

れを卯城が、「かわいいかわいい、

もっと描けもっと描け」とかいつ

てヨイショして(笑)。そしたら

火がついたんだよね。

卯城 卯城くんも全裸になつて子

「かわいい」ことはものすごくや

る。酒鬼薔薇聖斗が描いていた絵

顔を描いてもらつて、隣の鷹野隆

大さんの作品が展示される予定の

部屋でチンタクをつて、その顔

の下につけた(笑)。

ノタクを取つてきたんだよね。
卯城 愛ちゃんに大きい女の子の
顔を描いてもらつて、隣の鷹野隆
さんに「愛ちゃんが何をしたいのか
わからなかったから、今、『愛☆まど
なん』につながるライブペイン
ティング」をはじめたんだよね。で
みたが、その前からカイカイキキとか
から少女アーティストが派手に出
ていたから、僕の教え子で愛ちゃん
の美少女画というのが、ちょっと
とどうかなというのがあって、「行
け行け」とは言えなかつたんだよ
ね。

そこらへんを君らが同世代とし
て反応してくれたことが愛ちゃん
にとっては良かつたんだろうね。
だからはつきり言ってさ、くわし
いけど、卯城がキーパーソンとい
うか、ようするに一郎くんも愛
ちゃんも良つくんも、全部お前の
「面白がり」から何かが始まつ
ているだよな。

卯城 おれも会田さんと同じよう
に「かわいい」ことにあんまり興
味を持つなかつたんだけど、愛
ちゃんの絵を見たとき初めて
たんだけど、どういうわけか今つ
ればならなかつたのも近い。
会田 犯罪者が描く絵と愛ちゃん
の絵の共通点は下書きなしで描け
るということだよね。それは描け
前から白い紙の中に描くものが見
えているということだよね。

たんだけど、どういうわけか今つ
ればならなかつたのも近い。
僕と付き合いが続いているやつ
はない。この年の卒業制作は、
僕の自宅を全部開放した「西荻ビ
エンナーレ」で開催して、これは
エントリーで参加する。それは描け
前から白い紙の中に描くものが見
えているということだよね。

たんだけど、どういうわけか今つ
ればならなかつたのも近い。
僕と付き合いが続いているやつ
はない。この年の卒業制作は、
僕の自宅を全部開放した「西荻ビ
エンナーレ」で開催して、これは
エントリーで参加する。それは描け
前から白い紙の中に描くものが見
えているということだよね。

4期 目

右—トイレからウンコが飛び出し壁を突き抜ける、
4期生・菊池剛の卒業制作

左上—リビングルームの展示。アーティスト
komainu 氏のミラーボールが特別参加

左下—寝室におけるライブ(中央は松藤浩之氏)



「西荻ビエンナーレ」は、2005年4月1日から3日間、美学校4期生の卒業制作展を兼
ねて西荻窪の会田家(当時)で行われたホームパーティー型展覧会

青空雑談会

「ホームレスがいるから東京が好きでした」と語る会田が
「社会活動に重点を置いたアート表現」をするアーティストたちに呼びかけ、
出席者の小川といちむらが開く「ブルーテント村」の屋外カフェで、
「社会にとってアートの存在意義は何か?」という根源的な問いを巡って語り合った。

川崎昌平=構成 間部百合=撮影

Text Edit by Kawasaki Shohei Photo by Manabe Yuri



出席者=会田誠(司会)、いちむらみさこ、

卯城竜太(Chim↑Pom)、遠藤一郎、小川てつオ、

小田マサノリ(イルコモンズ)、武盾一郎、富永剛総、増山麗奈

於=エノアールカフェ(都内公園)

三島由紀夫の「私の過歴時代」というテクストに、若き日の三島が太宰治と出会うシーンがある。シチュエーションは太宰を囲んでの座談会。そこに三島が乗り込むのである。戦後もない当時の斜陽で熱狂的な支持を得ていた太宰の周囲には多くの若者が集まっていたが、その空気を評して三島は「何をまぎめて甘い雰囲気、信じあつた司祭と信徒のよう」を一刀の下に断じている。遺言記は出しの理由は「僕は太宰さんの文学はきらいなんです」と太宰に伝える目的が三島にあつたためである(それを受けた太宰の返し言葉は「おぞろしく面白いのだが……」)。あいにくそんな匕首は持ち合わせていなかったので、「美術手帖」から会田誠特集での青空雑談会の記事を依頼された際、僕は「文字起こし仕事か。よしがんばろう」と程度の気持ちしか湧かなかった。ただ、討論会の様相については、三島同様の感概を参加する前から抱いていた。予め脚本が用意されていらない限り、大方のラウンドテーブルは答えを提出せずに終わる。それは決して意味ではなく僕個人としては嫌いでない僕であるが、しかし、その姿勢も過度の期待を自ずと禁じているがゆえである。

だが、僕のそうした生意気な態度は完膚なきまでに裏切られた。天気晴朗、寒風厳しい都内公園の片隅で行われた「青空雑談会」は、曖昧模糊とした馴れ合いの風情に堕することなく、真とした鋭い光を放っていたのである。社会に對して、そしてアートに対して、強引な再考を促す、叱咤激励の光表現者とは、もちろん実際の行為が不可避ではあるものの、今回のような「語り合」作業によっても、「十二分に表現者たりえるのだと、参加された方々の力強い姿勢によって教えられた。芸術が社会を「つくりだす」のは至難であるとしても、現在の社会を、あるいは未来のそれを俊敏に「描き出す」可能性が芸術にある。そんな風に考えさせられた討論会であつた。

2月27日 晴れ

都内公園、エノアールカフェ(註1)にて

春を感じさせる柔らかい陽光。ただし、風は冷たい。カフェといつても露天である。屋根もなく、壁もない。よって入り口が存在せず、畢竟上座がない。ヒエラルキーが

ないカフェである。切り株やパイプ椅子に各人適当地に座る。粗末なテーブルの上には、紙パックの日本酒、お菓子、お茶など。
会田 雜談な感じでいきましょう。じゃあ、乾杯!
全員 かんぱーい。

まず、今回の座談会をやるいきさつを語りましょう。私から。私は千葉の田舎に住んでいまして、よく一郎くん(遠藤一郎)が遊びに来ますが、雑談がてら一郎くんから聞いた話で、渋谷駅の高架下地下通路、ホームレスが住んでいるスプレーの落書きがいっぱいある通路がある。と、そこで美化しようとか地元の住人が近所の美術専門学校に依頼して、壁画を描いて、「渋谷アートギャラリー246」(註2)と命名した。そこを美化しようと地元の住人が246のこととは小川(てつオ)くんのブログを読んで知りました。読んでもらったのは「アートは清掃事業の道具ではない」ということと、「アパートヘイトの壁」(註3)のことでした。イスラエルに「隔離壁」と呼ばれる壁があります。それはバレスチナの人たちに対する排除とアパートヘイトの壁なのですが、数年前からその壁にパンクシーをはじめとする有名無名変名のアーティストたちがグラフィティを描きはじめました。このいた様も「ンダーオール・キャンペーン」というプロジェクトでそれに参加しました。それはアートが介入できるポイントかもしれないと思いました。

遠藤 僕もそれを聞いたときは胸が躍りました。
小田 そのイメージーションがアートが介入できるポイントかもしないと思いました。あの界隈の人たちが段ボールハウスのことを「ロケット」って呼んでるってことを聞いたとき、みんなの目がいつせいに輝いたよね。

「渋谷アートギャラリー246」と命名した、と。それに小川てつさんやいちむらみさこさんや武盾一郎さんというアーティストが、そしたらアートの名においてホームレスを追い出すような行為は許せない、と憤慨して、デザイン学校の方に話し合いに行こうとして、呼びかけたりしたけど、学校からはびかけたりしたけど、学校からは本当に払はくらった……という話を聞いて、ちょうどそのころ僕は「REAL TOKYO」というウェブマ

ガジンに連載を持っていたので、東京的なアートの状況の、典型的な、ありがちな話だなあと思い、書かせてもらつたんです。その後に、『美術手帖』から僕の特集をやるといわれて、タイミング的にもここで話せたら面白いかなと思って、それそれ少しづつ僕に縁があって、この件を知っている人を中心に呼んだというわけです。まずは「渋谷アートギャラリー246」の話から始めますか。
小田 「渋谷アートギャラリー246」のこととは小川(てつオ)くんのブログを読んで知りました。読んでもらったのは「アートは清掃事業の道具ではない」ということと、「アパートヘイトの壁」(註3)のことでした。イスラエルに「隔離壁」と呼ばれる壁があります。それはバレスチナの人たちに対する排除とアパートヘイトの壁なのですが、数年前からその壁にパンクシーをはじめとする有名無名変名のアーティストたちがグラフィティを描きはじめました。このいた様も「ンダーオール・キャンペーン」というプロジェクトでそれに参加しました。それはアートが介入できるポイントかもしないと思いました。あの界隈は大再開発されるらしいですよ、安藤忠雄が蛇口でそれを世界に知らしめる「デモンストレーション」なのですが、それと



Aida Makoto
▶19 ページ参照

ぱり腰が立つんだよね。その時に、あ、自分はアートを信じていたんだ、って驚いた感じだったんだけど。もちろん、自分もテント村で暮らしているんだし、ホームレスの排除に対する怒りというのは当たり前にあるよ。そして、アートとかギャラリーは排除の題目にすぎないかもしれないけど、野宿と芸術を結ぶことに可能性を感じる自分にとっては、その題目は地雷で、アートサイドからもこういう事態を考えていかないと自分の足場が危ないと思った。もう一回は、すでに支援団体も動いていたし、そういうなかで、アートサイドからの発言を考えてみようかな、というのは最初考えた。

会田 現実問題として、あそこには描かれているのはアートっていうか、壁画型イラストだけね。

小田 僕はすでにアートをやめた人間だから、今回の「2・4・6表現者会議」には「表現するアクトヴィスト」として参加していますが、

それで対して、「アーティスト」として参加しての人たちが、「渋谷アートギャラリー2・4・6」のことをどう考えるのか、もっと聞きたいですね。

武 僕も絵を描くことを基軸にしているから、どうしても考え方やアートがどうとかっていうのは結構なんかでなくない。個人個人論なんかでなくない。人が人にかかるが、僕らはモノをつくら?」「?」がつきまとう。まあ、そこの振り切って使うんですけど。

Chim → Pomの方は、良かれ悪しかれいまの世界的標準。

卯城 ビデオカメラ一台あれば、面白いことができるんじやないか。それがChim → Pomをやりだしたきっかけ。僕は美術教育なんかまったく受けてないし。自然に生きてきたら、会田さんと一緒に工夫がつただけ。

いちむら 「2・4・6表現者会議」は、名前を決める時にいろいろ他に候補があつたんです。生活者会議とか人類会議とか。表現者については、誰かを限定するんじゃないで、みんなって意味があつたんです。こんな世の中で勝手に表現して、アーティストに限らず、いろんな人がいろんなことをつくすと、いいね、って話になつて。

小川 いやあ、僕はわざと限定した意味で使っているんだけど。まずは、表現者として問われていると思ったし。ただ、やっていくなかで、表現者という意味合いが広がつていけば面白いなどは思うけど。

いちむら 誰でも、何か思つたらその場でやろう!

武 武さんも、増山さんも、ある意味、絵バカですね。クラシックだよね。その意味ではアートなんか気にしてねえ、つていう

アートってなんだとか、永久に繰り返すべき。自分の中でも最初は、何がアートだと、思つた話したり聞いてみたりしたんで、話したり聞いてみたりしたんで、話すこと、つづいてるってことをやめていない状況を振り所にしています。

会田 武さんも、増山さんも、ある意味、絵バカですね。クラシックだよね。その意味ではアートなんか気にしてねえ、つていう

アートサイドからもこういう事態を考えていかないと自分の足場が危ないと思った。もう一回は、すでに支援団体も動いていたし、そういうなかで、アートサイドからの発言を考えてみようかな、というのは最初考えた。

会田 現実問題として、あそこには描かれているのはアートっていうか、壁画型イラストだけね。

小田 僕はすでにアートをやめた人間だから、今回の「2・4・6表現者会議」には「表現するアクトヴィスト」として参加していますが、



Ichimura Misako



『Dear キクチさん、ブルーテント村とチョコレート』



彗星 2007
ガード下のダンボールハウスで起きた火災後の焦げ跡を彗星に見せようと路上生活をする



彗星、そしてR246星とロケット
2007
彗星の路上生活中、数々のブチ襲撃に遭いながら、星をロケット(ダンボールハウスのそと)の周りをキラキラにして防衛する路上生活。また、そのロケットの前で「どのように安全に暮らすか」など、会議を開く

1971年鹿児島生まれ。96年東京芸術大学大学院修了。大学時代からテントをもって野宿旅行をしながら、作品を制作している。07年、火災跡の渋谷のガード下路上でダンボールに寝はじめる。家を出たホームレスの女の人がつくる月餅用布ナプキンブランド「ノラ」を立ち上げる。08年小川てつとともにカフェ「エノアール」を展示(ボーダレスアートミュージアム NOME、広島現代美術館)。著書『Dear キクチさん、ブルーテント村とチョコレート』(キョーツット出版、2006)。ブログ『R246 homelesshome』<http://homelessho.exblog.jp/>

しても金持になれないみたいなリアルな現実があるわけだから、敵をつくっている場合じゃない。イデオロギーとかよりも、リアルにどうしようもないんだから。そういう時に……。
岡總 (おもむろに腰を上げて)
ちょっとトイレ……トイレってど二?

富永剛氏が尿意を催し、トイレを求める。誰かが、木の裏で!と叫び、咲笑。会田誠、トイレ休憩を宣言。参加者の半数近く、近くの公衆便所へ走る。陽は傾き始めて木立の陰も重たくなる。5分ほどして休憩終了、少し「渋谷アートギャラリー2・4・6」の話から離れ、議題はアート論へ。

卯城 Chim → Pomは、わりとアートがどうとかっていうのを考えてなくて、メンバー内でもアートを議論みたいなのがしない。基本的に面白いか否かを話し合って。もちろん、サービス精神は、アートがどうとかっていうのを考えてなくて、メンバー内でもアートが面白いことができるんじゃないのか。それがChim → Pomをやりだしたきっかけ。僕は美術教育なつかまつたく受けたないし。自然に生きてきたら、会田さんと一緒に工夫がつただけ。

いちむら 「2・4・6表現者会議」は、名前を決める時にいろいろ他の候補があつたんです。生活者会議とか人類会議とか。表現者については、誰かを限定するんじゃないで、みんなって意味があつたんです。こんな世の中で勝手に表現して、アーティストに限らず、いろんな人がいろんなことをつくすと、いいね、って話になつて。

正直、僕はアートとかどうでもいい。そういうアートの使われ方っていうのは腐るほど見てるし、正直いまのアートの業界なんに信用できないことばかりだ。ここにいる人々はほんといい面白い人たちだし、武さんの絵も面白いつつも、生きているのがつらい的な絵をもってはやすよくなのに比べて、どうでもいい部分なんじゃないかと思つた。アートをつかうのがつらい的なところも面白いくらいに思つたし、「私、生きているのがつらい」的なそつまらない絵をもってはやすよくなっている。アートもつまらなくない、アートもつまらない。アートってもつまらない、アートってもつまらない。アートもつまらぬんだって思つたのは、動物虐待のことを言つたから。で、何言っても、そこまで責められたんですよ、動物愛護の人とかから。で、何言っても、なんと思ったのは、動物虐待のことを言つばいいのに、こんなアートじゃない、アートもつまらぬんだって思つた。アートもつまらぬんだって思つた。アートだなうがなんだろがどうでもいい。

遠藤 僕も同意。以前、一緒に「ふつう研究所」っていうのをやつてた時もそうだけど、とにかく僕は天才とか凡人とかそんなのどうでもいいから、明るくしたかった。アートだなうがなんだろがどうでもいい。アートの議論で終始するところにかく明るくしたかった。パカでも人を感動させることができるってことを言つたかつた。アートだなうがなんだろがどうでもいい。

卯城 美術界で干されても、面白いことは続けていくし。武 アートの議論で終始するところが肺に落ちない。と。小川 僕もアートとかどうでもいいと思ってたんだけど、実際に「渋谷アートギャラリー2・4・6」の壁画にある「移動のお願い」を見て、そこでアートの使われ方にやつて



上——こんにちはテント 1998
 ダムが造られる土地
 (広島県灰瀬)に
 テントを張らせてもらう
 下——テント村の朝 2007
 大阪長居公園テント村跡



Ogawa Tetsuo

1970年東京都生まれ。97年より2003年まで、様々な家で居候生活を行なながらフリーペーパー『居候ライフ』を発行。03年から東京都内公園でホームレス生活を始め、テント村で絵のあるカフェ「エノール」をいちむらみさこと運営する。07年、大阪長居公園テント村跡で「テント村の朝」、「24表現者会議」を立ち上げる。著書『このようなやり方で300年の人生を生きていくあたいのルルン沖縄一人旅』(キヨト出版)。

ブログ「ホームレス文化」
<http://yukuri.exblog.jp/>



『このようなやり方で
 300年の人生を生きていく
 あたいのルルン沖縄一人旅』

変われば食えなくなるんじやない
 かって。その不安が大きい。食物
 の値段もどんどんあがっている。
 小麦の値段もある。来年再来年
 さらにかかる。海水の温度がどん
 どんがある。あととにかく食料が
 ドンドン減るんですよ。でも人口
 はどんどん増えていく。地球温暖
 化が進めば、2025年には、
 3人に1人が水も飲めなくなると
 いう報告もある。私も子ども2人
 いるし、貧乏だらりアルに怖いで
 よう! 周りにはそういう生き延
 び方を模索する主婦友とかがけつ
 こういるんですよ。野菜つくって
 分け合つたりとか。その危機感
 が在那里の読みの甘さと、落
 差がありすぎる。時代の先を行く
 はずの現代アートが、実際に起
 こっている現象にささえ機能してい
 ない。だとしたら、あんたちアーティ
 トアートって言っているけど、飢
 死ににちまないよって思います

遠藤 増山さんと同じようにそれ
 で盛り上がりがちやうな方がここ
 で集まっているんですよ。野菜つくって
 分け合つたりとか。その危機感が在那里の読みの甘さと、落
 差がありすぎる。時代の先を行く
 はずの現代アートが、実際に起
 こっている現象にささえ機能してい
 ない。だとしたら、あんたちアーティ
 トアートって言っているけど、飢
 死ににちまないよって思います

小川 この公園も、数年前は焚き
 火をしたり、公園の木でティビを
 つくる人がいたり、麻雀のためた
 けの小屋があつたり面白かった。
会田 日本的な緩さつてあるよ
 れて。いまは焚き火も出来ない
 し、かなり管理されてしまったな。
遠藤 増山さんと同じようにそれ
 で盛り上がりがちやうな方がここ
 で集まっているんですよ。野菜つくって
 分け合つたりとか。その危機感が在那里の読みの甘さと、落
 差がありすぎる。時代の先を行く
 はずの現代アートが、実際に起
 こっている現象にささえ機能してい
 ない。だとしたら、あんたちアーティ
 トアートって言っているけど、飢
 死ににちまないよって思います

小田 小田さんは、今後具体的に
 何をやくするためにどうい
 う方法でやついていくんだ、という比
 賀。ヨコハマ美術館で「アートと
 世界を変える」ということにつ
 るので、そういう実験をやってる
 りアリティを感じられて、バ
 ルハウスが撤去されかかってホー
 ムレスの人がなぎ倒されていくよ
 うに、同じように凄い勢いで地球
 の上の人も自然もなぎ倒されてい
 る。アートと一緒にやることで、バ
 ルハウスをやくするためにどうい
 う方法でやついていくんだ、とい

会田 小田さんは、今後具体的に
 何をやくすためにどうい
 う方法でやついていくんだ、とい

会田 小田さんは、今後具体的に
 何をやくすためにどうい
 う方法でやついていくんだ、とい

会田 小田さんは、今後具体的に
 何をやくすためにどうい
 う方法でやついていくんだ、とい

90

イルコモンズのふた。
 2005-08 ネットワーク上のミ
 クストメディアアート
<http://illcomm.exblog.jp/>

Oda Masanori
 a.k.a. illcomm

1966年福岡県生まれ。元・現代
 美術家、民族誌家、アナリスト、
 中央大学文学部兼任講師、イル
 コモンズ・アカデミー主宰。89
 年から96年にかけて東アフリカ
 でフィールドワークを行う。00年
 「日本・現代・美術・沈没」展、
 01年「太陽のうらわ／太郎のは
 らわた」展などに表参道ナ
 ディップ」を開催。01年「横浜ト
 リエンナーレ2001」に正式出品。
 9.11に対するアート界の無反応
 ぶりに抗議し、02年9月11日「略
 称・去年トリエンナーレで」展の
 最終日に美術家を廃業。03年、
 イラク戦争に反対する「殺す・な
 の発起人となる。以後は「イルコ
 モンズ」の名義で、映画・美術・
 現代思想・建築批評のほか、映
 像制作など様々なジャンルとメ
 ディアで活動。08年、大阪市立
 近代美術館で「イルコモンズの回
 顧と展望(仮称)」展が開かれる。
 著書「見よばくら四人称複数イル
 コモンズの旗」(『現代思想』03
 年2月号)、「もうひとつの世界は
 いつももとくに可能だ」(『月
 刊オルタ』07-08年)など多数。
 ブログ「イルコモンズのふた。」
<http://illcomm.exblog.jp/>



イルコモンズ・アカデミー
 2005-08 移動する社会形態の実験



イルコモンズ「イルコモンズの回顧と展望
 (仮称)」展 (大阪市立近代美術館、2008年)



イルコモンズ・インフォショップ 2008
 新たな民主主義のための10日間情報センター

しまう」というビジョンがあつて、
 そこがまさに前衛的で、そういう
 やり方でいまの窮屈な社会を、革
 命なしに、なしくすし的に変えよ
 うとしてる。ところで、アートと
 社会をつなげるものとして、バ
 ルハウスが撤去されかかってホー
 ムレスの人がなぎ倒されていくよ
 うに、同じように凄い勢いで地球
 の上の人も自然もなぎ倒されてい
 る。アートと一緒にやることで、バ
 ルハウスをやくすためにどうい
 う方法でやついていくんだ、とい

小田 どちらかというと嫌いです
 けど、その前に話が来ない
 リックアートというのがあるけ
 ど、会田くんはパブリックアート
 は嫌い?

会田 どうやらかというと嫌いです
 けど、その前に話が来ない
 リックアートというのがあるけ
 ど、会田くんはパブリックアート
 は嫌い?



Tominaga Goso

1963年東京生まれ。83年より発表を始める。以降、東京・京都を中心に毎年展覧会を行う。01年「新しい窓枠」(岡画廊、高円寺)、03年「アント展」(井の頭運動場)、04年「月を運ぶ」(トラックギャラリー、BankART)、05年「東通り」(高円寺東通り)、06年「SEPPUKU2」(新宿IRIA)、07年「新しい宿」(ナガズ、新宿ゴールデン街)、「IZUMI」(W139 Basement、アムステルダム)、「IZUMI」(W139 Basement、アムステルダム)ほか。第3回ひとつは「PAP FACTORY」を運営、会田誠も出入りしていた。(goso's blog) <http://goso.exblog.jp/>



「IZUMI」(W139・Basement、アムステルダム)、「IZUMI」(W139 Basement、アムステルダム)ほか。丸いIKEAの鏡の裏側を削って、写真的のコピーを貼り付けて、壁に設置して展示された。過去いかに照射させてゆくか? そして、見る者も同時に作品化できないか? ということに対する、ひとつの答え(そして同時に問いかげ)



手帳。未来に予定されている計画の余白に過去を貼り付けてみる

バリバリバリ。突如、天を裂くが如き轟音。雷鳴かと思ひきや、ヘリコプター。討論会の録音混合を壊つて、参加者一同静まり返る。直前の遠藤一郎氏の一言「咄々としめるような、穢やかな、しかし痛切な音声と相まって、情緒ある静寂が、誰かがタバコに火をつける。増山麗奈氏が寒そうに脚を

震わせると、ピンクのスカートが小刻みに揺れた。そして、おもむろに富永剛総氏が口を開く。

開締 他の人から見て会田誠の立場つてうらやましいのか? それとも富永剛総氏が口を開く。

会田 僕はホームレスをやる根性はない。でも急げで、家族を養っているけれども、あんまり働きたくなくて、労働時間は、適当なイ

メージだけど、メキシコ人ぐらにしたいなと思う。日本はメキシコぐらい貧しくても良いから、ぎざぎざしてなくて、シェースタやつて、労働時間短い国にならないかなつて。グローバリゼーションとかで、せきたてられるよう働くのはよろしくなかろうと思うところはある。

遠藤 オレはやばい。ほんと早くなんとかしないとやばい。

増山 借金があるの?

卯城 この間、何かの質問で、貯

金はあるのか聞かれて。Oim→Pomのメンバーみんな、マイナスとか。やばいんだ。

小田 僕は遠藤くんとOim→Pomのどちらとも好きなんだだけど、好きなのは、どちらも極端だから。つまり、遠藤くんは極端にアートじゃないとか、悩んだりもしたんですけど、凄い勢いで世の中が右翼化していくのに比例して、ワーキングクラスとか激増じやないですか。このまま抵抗しないと、貧民は軍隊のハケン社員になつて、戦場で殺されるアメリカ型社会になる。だから、あたし、スマーバー左翼宣言しようかなって。「ロスジエ」っていう超左翼マガジンを雨宮処潔さんとかと6月に刊行するんですよ。

剛締 それわかんないな。いまさら……左翼とか右翼? それがわからない。

小田 僕も左翼的っていわれるけど、まるでピンとこないところがあるけど、アーティストをやめて、アーティストになりまして、言うことにしてる。アーティストとアーティストなら共通点もあるしね。そしていま、「愛されるアーティスト」になりたいなって思ってる(笑)。

小川 遠藤くんがまとめてくれた

なんだうけど、でもさ、一生懸命

なんだう、なんか、寒い感じとか、樹の感じとかさ、なんかすこい美しいなと思って……。

開締 ふわふわのスカートが、壁に貼られた。そして、おもむろに富永剛総氏が口を開く。

会田 僕はホームレスをやる根性はない。でも急げで、家族を養つているけれども、あんまり働きたくなくて、労働時間は、適当なイ

めに、結構いいやつていく気持ちとかが、変えていくだらうしどうか、今日の討論会はすごいよかったです。ありがとうございます。

増山 左翼的な場所にいるのはアートじゃないとか、悩んだりもしたんですけど、凄い勢いで世の中が右翼化していくのに比例して、ワーキングクラスとか激増じやないですか。このまま抵抗しないと、貧民は軍隊のハケン社員になつて、戦場で殺されるアメリカ型社会になる。だから、あたし、スマーバー左翼宣言しようかなって。「ロスジエ」っていう超左翼マガジンを雨宮処潔さんとかと6月に刊行するんですよ。

剛締 それわかんないな。いまさら……左翼とか右翼? それがわからない。

小田 僕も左翼的っていわれるけど、まるでピンとこないところがあるけど、アーティストをやめて、アーティストになりまして、言うことにしてる。アーティストとアーティストなら共通点もあるしね。そしていま、「愛されるアーティスト」になりたいなって思ってる(笑)。

小川 遠藤くんがまとめてくれた

のも美しいんですよ。それに何をもつて美しいとするか。数字上美しかれば、経済学者は美しいと思うんですよ。バランスクートっていうか、描得がゼロになればそれは美しいじゃないか、と。いちむら それはここでも起っこりうる。物の価値観が人によって全然違うのに、お金ではないフェアーな物々交換があったとき。

武 自分より弱いものを見たときに慈しむ気持ちが生じる、それが「うつくしい」という言葉の原義らしいんです。漢字の「美」の語源は羊が「大」きいってことで、大きな羊を持つてゐる人、すなわち富める者。この大きな振幅を持つ「美しい」つて言葉は僕はこだわりたい。いまある様々な事象を考え直して、自分がやつてることを能動的に捉えたいなって思うんです。そのための解決方法があるとすれば、本人の能動性だと思いますよ、僕は。情報が溢れている時代だけ、信じられるものが何もないっていう状況もかなりあるから、自分の能動性が最後の救い。

剛締 僕はタダで入る方法知ってるよ。全員 わはは。剛締 でもねえ、お金を払つて入るもの美しいんですよ。それに何をもつて美しいとするか。数字上美しかれば、経済学者は美しいと思うんですよ。バランスクートっていうか、描得がゼロになればそれは美しいじゃないか、と。いちむら それはここでも起っこりうる。物の価値観が人によって全然違うのに、お金ではないフェアーな物々交換があつたとき。

武 自分より弱いものを見たときに慈しむ気持ちが生じる、それが「うつくしい」という言葉の原義らしいんです。漢字の「美」の語源は羊が「大」きいってことで、大きな羊を持つてゐる人、すなわち富める者。この大きな振幅を持つ「美しい」つて言葉は僕はこだわりたい。いまある様々な事象を考え直して、自分がやつてることを能動的に捉えたいなって思うんです。そのための解決方法があるとすれば、本人の能動性だと思いますよ、僕は。情報が溢れている時代だけ、信じられるものが何もないっていう状況もかなりあるから、自分の能動性が最後の救い。

開締 他の人から見て会田誠の立場つてうらやましいのか? それとも富永剛総氏が口を開く。

会田 僕はホームレスをやる根性はない。でも急げで、家族を養つているけれども、あんまり働きたくなくて、労働時間は、適当なイ

れをしなくとも、地球は回つてゐるし、世界は動いてるつてのをいつも思つていて、オレ回らんのが何かやんなくても地球回るのが自然じゃない話で、話の内容としては、アートよりももっと広い話をしているはずなのに、アートで片づけられたら、とてももつたない。

剛締 僕がいつも思うのは、例えば僕が何か、アート的なものを描いたり、みんなが何か表現したり、アートでくくられるのは、とてももつたない話で、話の内容としては、アートよりももっと広い話をしているはずなのに、アートで片づけられたら、とてももつたない。

遠藤 ちょっといいですか、いま会話してきたようなことは……。武 クラシックなんだ!



ストップ六ヶ所核再処理場★パフォーマンス 2008 青森県の六ヶ所村にある使用済み核燃料再処理場の稼働に反対して行われたパフォーマンス。「三陸沖の美味しいお魚や青森名物のリングが放射能まみれになるなんて嫌だ! 原子力と無理心中するの嫌だーっ!」と桃色ゲリラも 日本原燃の本社前で抗議の吠えパフォーマンス。マイナス2度の極寒の青森(しかも吹雪)でへそ出しミニスカはマジ辛かったっ(木本良智子監督・映像作品「環境元年」より)

Masuyama Rena

1976年千葉市生まれ。2000年東京芸術大学油彩科卒業。学生時代より絵画、パフォーマンス活動を開始。国内外で個展、グループ展多数。イラク戦争に反対するパフォーマンスを契機に03年よりアート集団「桃色ゲリラ」主宰。04年戦火のバグネットで現地アーティストと交流。07年「ART LAN@ASIA アジアの新☆現代美術」(ZAIM、横浜)に総合キュレーション、作家として参加。著書に桃色ゲリラ「PEACE & ART の革命」(社会批評社)、絵本「幼なじみのバッキー」(澤田サンダー共著、月曜社、岡本太郎現代美術賞入選)。<http://www.renaart.com/>



光合成させてあげる 2007 キャンバスにアクリル、布コレージュ 72.7×60.6cm 個人蔵 世界と完全に融合するエクスターの瞬間に一番平和かもと思つて描いた作品。エロティックな個展「ネオ春画」シリーズの中の一枚。私の好きな騎乗位を男性から見えた視点で描きました。女性が輝いて、生きとし生けるものを全て照らすようなイメージ。交わっている人は人間の男ではなく植物、種族を超えて愛し合うことが出来たら素敵★森羅万象に命が宿るという八百万の神的発想

桃色ゲリラ
PEACE & ARTの革命
社会批評社、2006年



『幼なじみのバッキー』
増山麗奈絵・澤田サンダー文
月曜社、2008年

創形美術学校

学校法人高澤学園 美術造形専門学校



「246 表現者会議」ロゴ

学校説明会

6/7(土)
7/5(土)
13:30~16:00

※詳しくは、お電話でお問い合わせ下さい。

ファインアート科3年制
ビジュアルデザイン科...3年制
研究科1年制

〒171-0021

東京都豊島区西池袋3-31-2
Tel. 03-3986-1981(代表)
<http://www.sokei.ac.jp/>
e-mail:sokei@sokei.ac.jp

Kawasaki Shohei

1981年生まれ。美術家、小説家。
2007年の流行語大賞受賞者。著書に「知識無用の芸術賞賞」、「『ネットカフェ難民』がある(どちらも幻冬舎新書刊)」。08年6月に筑摩書房より「若者はなぜ正社員にならないのか?」を刊行予定。社会学者や美術評論家と間違われることがあるが、本人はアーティストだと思っている。

からアートが必要。どれだけ自由に楽しくやっていくか。
剛純 楽しみ云々はよくわかなないけど、全員いちむらモードなのね?
小田 遠藤くんの「よい」とをしたい」と、日本デザイナー学院の「よいことをしたい」は違うよね。後者は管理のなかにきちんとおさまる「よいこと」だけど、遠藤くんのは生きなりその管理の外に飛

(註) 「エノアールカフェ 都内公園のブルーライン」にあつては、お茶代は500円で、中心に、小川のつぼといちまんの「よいこと」などがあつた。2003年より、小川のつぼといちまんの「よいこと」だけだと、遠藤くんのは生きなりその管理の外に飛

びだしてしまった。いまは、よいこと」も管理され調整されるからね。だから今日ここに集まつた人たちが、その管理の壁を突き破つてくれることを願わすにはいられないわけです。
金田 またどこかで、いっしょに何かやりましょう。

出張エノアールも開いている。
(註2) 渋谷アートギャラリー246国道246号線沿いの、渋谷駅東口と南口をむすぶ高架下の壁に描かれた壁画のこと。立案は「渋谷駅周辺地区まちづくり協議会」。実際に制作したのは日本デザイナー学院。ともどもアーティスティティが大変に描かれていて、空閒だったが、ついで「アート」をつぶされ、企画運営が描かれた。その後、「そこ」住んでいたホームレスたちが追い出されかかることなく、詳くは「246 表現者会議」<http://246.realityo.co.jp/docs/paper/column/246/>などと書かれていた。

(註3) 「アート・ヘイト」の壁。政治家がヨルダン川西岸のパレスチナ人居住区を包囲し、パレスチナ人を排除するため設置した長大な壁。国際社会から非難を受けながらも、イスラエルの占領地を拡大するから現存する壁のこと。立案は「渋谷駅周辺地区まちづくり協議会」。実際に制作したのは日本デザイナー学院。ともどもアーティスティティが大変に描かれていて、空閒だったが、ついで「アート」をつぶされ、企画運営が描かれた。その後、「そこ」住んでいたホームレスたちが追い出されかかることなく、詳くは「246 表現者会議」<http://246.realityo.co.jp/docs/paper/column/246/>などと書かれていた。

(註4) 「移動のお願い」。渋谷アートギャラリー246 游在者会員登録案提出会議 昭和40年以前の東京市役所にて開催されたもの。会員登録案提出会員会長 鈴木英二 <http://www.realityo.co.jp/docs/paper/column/246/>などと書かれていた。

(註5) 「衆人の乱」。法政大学の資金を貯めさせた結果、や、全財産を失った松本義が、中央線・高円寺駅周辺にリサイクルショップやカフェを運営する仲間たちと一緒に行う自救、死ぬほど困っている。ロンドン、生活用品などを販売したりムアリの人々が出会い合うなど、今までの修業の足場、さらに財物の展示などに使

われる予定です。

つきましては、早急に移動していただきたくお願いいたします。移動先のない方は、渋谷区福祉事務所に相談の上、緊急時保護センターなどの宿泊施設を利用されるようお願いいたします。

渋谷区当局およびボランティア支援団体等の指導・支援のもと、一刻も早く自立した生活が送られることを住民一同祈っております。

(註6) 「衆人の乱」。法政大学の資金を貯めさせた結果、や、全財産を失った松本義が、中央線・高円寺駅周辺にリサイクルショップやカフェを運営する仲間たちと一緒に行う自救、死ぬほど困っている。ロンドン、生活用品などを販売したりムアリの人々が出会い合うなど、今までの修業の足場、さらに財物の展示などに使

とか、よくしようとしているとかつていうなら、例えば、日本デザイナー学院の人たちもそうなんじゃん?
遠藤 うーん、そうだねえ。そんなんだよねえ、そんなんだよなあ。
増山 どつかビヨナヒヨナしてればいいんじゃないですか。へラへラして。正しいことにすぐに飛びつかないで、へラへラ。
いちむら いまはどさくさにまき

とかつていうの挑戦したい。だ



Ushiro Ryuta
▶29ページ参照



Endo Ichiro
▶53ページ参照



中西梓と遠藤一郎によるファッションブランド多摩川カジュアルTシャツ 読者プレゼント>P191